

科目名 教職概論

[獣医学部 教職課程 必修科目(配当年度:第1年次)]

単位	2単位	単位認定者	渡辺 克己(※)
担当形態	単独	科目分担者	
授業期間	前期15コマ	科目ナンバリング	VZ/VE601-TC11
授業形態	講義週1コマ		
科目	教育の基礎的理解に関する科目		
各科目に含めることが必要な事項	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応含む。)		

授業の目的	現代社会における教職の重要性の高まりを背景に、教職の意義、教員の役割・資質能力・職務内容等について身に付け、教職への意欲を高め、さらに適性を判断し、進路選択に資する教職の在り方を理解する。また、教員として求められる資質能力の育成を目指して、教員養成において身に付けたい資質能力を養う。
教育内容	「学校教育とは何か、教員の役割とは何か」を中心に、現在の学校教育が抱える諸課題に対し、何が求められており、何をなすべきかについて、教員の立場で考える基礎をつくる。そのため、まとまりごとのレポート等の作成や発表等を行い、聴く、読解する、考える、書く、説明することを通して、思考力、判断力、表現力等を高める。
教育方法	教科書、参考書、配付するレジュメや資料等に基づく授業を基本とし、討論や発表を行い、授業ごとに学んだことを自己評価表に整理することで、授業の目的を実現できるようにする。また、授業ごとにメールで提出するミニレポートに対してそれぞれに講評すると共に、次の授業で課題を取り上げ、問題意識を共有し、疑問があればこれを解決する。

講義内容(シラバス)

回	項目	担当者	授業内容
1回	教職概説(1) (教員の意義と求められる資質能力)	渡辺	公教育の目的と教員の意義についての理解に基づき、教職を目指す自らの現状と考えを捉え、教員に求められる資質能力の育成に対する見通しをもつ。
2回	教職概説(2) (教育における課題)	渡辺	これまで受けてきた教育の振り返りと、報道等で取り上げられている教育に関する問題等から、現在の教育における課題を明らかにする。
3回	教職概説(3) (教育における課題)	渡辺	現在の教育における課題の追究を通して、その解決を図るための方策や取組を考える。
4回	学習指導要領(1)	渡辺	学習指導要領の変遷と、現行の学習指導要領と新学習指導要領の理念や内容等について理解する。
5回	学習指導要領(2)	渡辺	現行の学習指導要領と新学習指導要領を踏まえた教育の在り方について考察する。
6回	教員の役割(1)	渡辺	教職観の変遷を踏まえ、今日の教員に求められる役割について理解し考察する。
7回	教員の役割(2)	渡辺	今日の教員に求められる基礎的な資質能力の理解を踏まえて、教員を目指している現在の自分を姿を捉え、今後の自分の在り方について考える。
8回	介護等体験実習に向けて	渡辺	ガイダンスを通して、インクルーシブ教育や学習における体験の意義を知り、介護等体験実習を能動的に学べるようにする。
9回	教員の職務内容(1)	渡辺	幼児、児童及び生徒への指導及び指導以外の校務を含めた教員の職務の全体像について理解し考察する。
10回	教員の職務内容(2)	渡辺	教員研修の意義及び制度上の位置付け並びに専門職として適切に職務を遂行するため生涯にわたって学び続けることの必要性について理解し考察する。
11回	教員の職務内容(3)	渡辺	教員に課せられる服務上・身分上の義務及び身分保障について理解し考察する。
12回	チーム学校運営への対応	渡辺	校内の教職員や多様な専門性をもつ人材と効果的に連携・分担し、チームとして組織的に諸課題に対応することの重要性について理解し考察する。
13回	教職の意義(1)	渡辺	公教育の目的とその担い手である教員の存在意義について理解し考察する。
14回	教職の意義(2) (教職への理解と進路選択)	渡辺	進路選択に向け、他の職業との比較を通じた教職の職業的特徴の理解に基づき、自らを振り返り、教員として適性を熟考する。
15回	教職に関するまとめ	渡辺	14回の授業を通して学んだことから、学校教育や教職の意義と本質についての考えをまとめる。

到達目標	(1) 公教育の目的とその担い手である教員の存在意義を理解している。 (2) 進路選択に向け、他の職業との比較を通して、教職の職業的特徴を理解している。 (3) 教職観の変遷を踏まえ、今日の教員に求められる役割を理解している。 (4) 今日の教員に求められる基礎的な資質能力を理解している。 (5) 幼児、児童及び生徒への指導及び指導以外の校務を含めた教員の職務の全体像を理解している。 (6) 教員研修の意義及び制度上の位置付け並びに専門職として適切に職務を遂行するため生涯にわたって学び続けることの必要性を理解している。 (7) 教員に課せられる服務上・身分上の義務及び身分保障を理解している。
評価基準	次について、まとめりごとのレポート等によって、総合的に評価し評定する（100％）。 ○教職の意義、教員の役割及び職務内容、チーム学校運営に関することについて理解し考察している。 ○教育課題を捉えその解決を図るための方策や取組を考えようとする態度を身に付けている。 ○学習指導要領や教育に関する法規等を踏まえた自分の考えや意見を論理的に構成し、それを他者に思いを込めて適切に説明している。
準備学習 (予習・復習)	【授業時間外に必要な学習の時間：60時間】 予習：日頃から新聞、雑誌、報道番組等における教育関係の記事に関心を持ち、教育に関する課題について自ら学ぶことで、疑問点や考えを記録しておき授業に生かす。 復習：各授業の終わりの自己評価において、学んだことを明確にすることで、教職に関する知識や技能の習得を図る。
その他	教職に関心を持ち、教員を目指す者としてふさわしい態度で授業に臨む。 実務経験の授業への活用方法：実務経験のある教員は、県立高校における教科指導や生徒指導、県立教育センターにおける人材育成、県立高校校長としての学校経営の経験を活かし、教育目標の達成に向け指導を行う。

	書名	著者名	出版社名	定価
教科書	教育小六法（2021年版）	勝野正章他	学陽書房	3,080 円
参考書	小学校学習指導要領解説 総則編（最新版）	文部科学省	文部科学省WEBサイトに公開	
	中学校学習指導要領解説 総則編（最新版）	文部科学省	文部科学省WEBサイトに公開	
	高等学校学習指導要領解説 総則編（最新版）	文部科学省	文部科学省WEBサイトに公開	